

# プログラム

「平成 22 年度 東濃地科学センター 地層科学研究 情報・意見交換会」 ー地層処分知識マネジメントシステムの開発と地層科学研究の今後の計画ー	
第 1 日目 ; 10 月 19 日(火)	
1. 開会挨拶	12:45～12:50
2. 全体概要 地層科学研究の現状について 結晶質岩工学技術開発グループ 伊藤洋昭	12:50～13:05
3. JAEA 知識マネジメントシステム(KMS)の開発成果および H21 年度までの成果取り まとめ(CoolRepH22)に関する報告	
(1) KMS および CoolRep H22 の全体フレーム 知識化グループ 日置一雅	13:05～13:35
質疑	13:35～13:40 (休憩 5 分)
(2)地層科学研究の研究事例を用いた KMS の機能紹介	
①次世代型サイト特性調査情報統合システム(ISIS)の開発と判断支援エキスパート システム(ES)の構築と適用について ー「深部地質環境の調査・解析・評価技術の基盤の整備」を例としてー 結晶質岩地質環境研究グループ 竹内真司	13:45～14:10
②討論モデルの活用方法について ー地質環境の長期安定性に関する研究(火山・熱水活動に関する調査研究)を 例としてー 自然事象研究グループ 石丸恒存	14:10～14:35
質疑	14:35～14:45 (休憩 10 分)
4. 今後の研究計画	
(1)超深地層研究所計画	
①深部地質環境の調査・解析・評価技術の基盤の整備 結晶質岩地質環境研究グループ 濱 克宏	14:55～15:20
②深地層における工学技術の基礎の整備 結晶質岩工学技術開発グループ 松井裕哉	15:20～15:35
(2)地質環境の長期安定性に関する研究 自然事象研究グループ 梅田浩司	15:35～15:55
質疑	15:55～16:05
5. ポスターセッションー個別研究の成果ー (含;休憩)	16:05～16:50
6. 全体質疑	16:50～17:00
7. 閉会挨拶	17:00
懇談会(会費制にて希望者のみ/場所;瑞浪国際地科学交流館)	17:30～19:00
第 2 日目 ; 10 月 20 日(水)午前	
瑞浪超深地層研究所 深度 300m 水平坑道見学会	9:30～11:30

\*) 上記プログラムに若干の変更があり得ることを予めご了承下さい。